



# 三重電気会報

平成20年1月発行 第103号

## あけましておめでとうございます



思い出  
(上野支部)



乱入 伊賀上野薪能(能楽師の生誕地) 上野天神祭の鬼の入り

### も く じ

年頭ごあいさつ.....	2	職長等教育講習会開催.....	7
新年のご挨拶.....	3	国民年金基金に加入しましょう.....	7
第29回技能オリンピック三重県大会開催.....	4	はばたけ!年男・年女.....	8
第29回技能オリンピック中部大会に出場.....	5	建設業許可で電気工事業を営業されている方にお願ひ.....	10
中部電工連第32回経営セミナー開催.....	5	会員異動のお知らせ.....	11
第24回電気工事業全国大会開催.....	6	訃報.....	11
関係団体の表彰.....	6	第1種電気工事士定期講習について.....	12

# 年頭ごあいさつ



三重県電気工事業工業組合

三重県電気工事協力会

理事長  
会長 楠 修次

平成二十年の新春をご家族お揃いで健やかにお迎えいただいたこととお喜び申し上げます。

昨年は、戦後最長のいざなぎ景気を超える景気の拡大が緩やかながら続いているなどと言われましたが、反面、大企業と中小企業、大都市圏と地方、また業種間等これらの景況感に一段と格差が大きく顕在化した一年であったと感じています。

私も電気工事業界においては、依然として改善さ

れない低価格受注の続くなか、長期的な原油高により

電線など電材商品の高騰の煽りを受け、収支面でも大変厳しい年であったものと思えます。

さて当組合、協力会の本年度の事業も、皆様のご支援ご協力により、ほぼ予定どおりに進捗いたしております。

組合関係では、昨年四月一日に中小企業等協同組合法を改正する法律が施行されました。この改正に伴いまして、共済制度をはじ

め組合事業全般に大きな影響が生じております。

当組合におきましても、法を遵守しつつ情報収集並びに全日電工連の動向にも注視しながら時代の変革に対応できるよう努めているところであります。

一方協力会では、本年度は永年の念願であった不公平感のある章紙の販売貼付を廃止いたしました。協力会発足以来、賦課金の一部として扱われてきたので、各支部におかれましては財源の確保に大変ご苦労され

たことと思えます。痛みを伴う大きな改廃でしたが、お陰をもちまして将来に向かって協力会の公平な事業運営の基盤がこれであろうと整ったものと確信いたしております。

また、昨年は第二十九回技能オリンピック大会の開催年でありました。日頃ご指導いただいております行政の皆様はじめ、工業高校電気科の先生方にもご出席いただきました。

大会競技の目的であります技術、技能の向上そして安全の確保とお客様サービスに真剣に取り組む姿を多くの皆様に観戦いただき大変有益な大会となりました。

開催に当たり中部電力様はじめ、担当部会の皆様には準備から運営に至るまで大変お世話になりました。また、ご協賛いただきましたメーカー様並びに電材各社様にも改めて感謝と御礼

を申し上げます。

次に協力会の最大のメリットでもあります引込工事の件につきましては、住宅建設の不振が続くなか、工事量も年々減少傾向にあります。また、作業環境も一段と高齢化が進み、公衆保安確保の面でも大変厳しくなっております。

今後は中部電力様のご支援をいただきながら組織の見直しに取り組み、安全体制の充実と施工能力の向上に力を注ぎ、関係者のご理解をいただき、工事量の拡大に繋げていきたいと考えております。

以上簡単に事業動向の一端をご報告申し上げますが、どうか本年も安全第一にご健康で幸多い年でありませうと祈念いたしまして、新年のご挨拶に代えさせていただきます。



# 新年のご挨拶



中部電力株式会社  
執行役員三重支店長

川瀬 富治

新年あけましておめでとうございます。会員のみなさまにおかれましては、ご家族おそろいで新しい年をお迎えになられたことと存じます。心からお慶び申し上げます。また、旧年中は弊社の事業運営に格別のご理解、ご協力を賜りましたことを、厚く御礼申し上げます。

弊社は昨年、オール電化住宅の累計採用戸数「平成二十二年度末までに六十万戸突破」という新しい目標を掲げ、昨年十月末時点で採用戸数二十五万戸を超え、

好スタートを切ることができました。これは貴会をはじめハウスメーカー様、工務店様等多くの皆様方のご尽力の賜物と感謝いたしております。本当にありがとうございます。

さて、昨年のわが国経済を振り返ってみますと、「債務」「設備」「雇用」の三つの過剰をようやく克服し、閉塞感から脱出しつつある中で、緩やかではあります。景気は拡大基調を続けてきました。

しかし、一方では地域間・業種間・規模間等で景気回

復が一様ではないこと、原油高やアメリカのサブプライムローン問題の世界経済への影響等さまざまな課題を抱かしていることも指摘されております。

このような中で弊社は、最大電力を六年ぶりに更新し、かつ一日の電力使用量も過去最高を記録する等、元気がよいと言われております。中部経済を反映し、販売電力も産業用を中心に伸びております。

しかし、一方では燃料価格の高騰や、エネルギー市場での業種・業態の垣根を超えた競争激化が増しております。依然として大変厳しい環境におかれております。

弊社といたしましては、安全を最優先に経営全般にわたり一層の効率化に努め、電気を安定して安価にお客さまにお届けするという公益事業者としての使命を果たしてまいります。

現在、世界経済は今まで

にないスピードで変化しており、さらにグローバル化の進展も著しいものとなっております。

わが国がこの世界経済の中で生き残っていくためには、多くの課題を克服していく必要性に迫られています。その中でも特に、少子高齢化とともに進展する労働力人口の減少という大きな課題を抱えております。

これらの課題を解決し、さらにわが国が持続的に成長するためには、とりもなおさず「人材の育成」が不可欠のものとなってきています。しかし、この人材の育成も一朝一夕でできるものではなく、日頃から育成する風土づくりが大切ではないかと思えます。

特にわが国の産業を支えている「現場力」にはマニュアル化が難しい「暗黙知」が多く存在し、現場における企業の知識・技術・技能の継承には、日頃の業務を

通じたこの「暗黙知」の継承が重要であると思えます。日本経済の発展は地域の経済や企業の活性化なくしてはありえません。

そのためには、現場における知識・技術・技能を有した魅力ある人材づくりが必要であり、それには魅力ある管理・監督者づくり、そしてさらに魅力ある地域・企業づくりが必要ではないでしょうか。これが「暗黙知」の継承、ひいては「現場力」の継承に最も重要なことではないかと考えています。

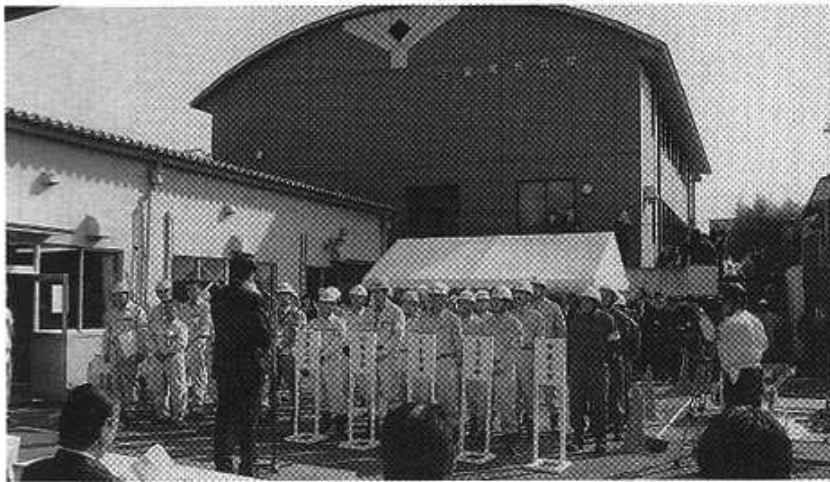
今年も会員の皆様方のお力もお借りしながら、皆様とともに少しでも魅力ある人材づくりに知恵を絞っていききたいと思っております。

最後に、皆さまならびにご家族の皆さまのご多幸、安全を祈念し新年の挨拶といたします。

# 第29回技能オリンピック 三重県大会開催

平成十九年十月二十四日、  
役員、選手及び三重県を始め  
出場チームの行政機関、  
そして工業高校関係者一四  
〇余名が参加し三重県大会  
を盛大に開催しました。

森井大会運営副委員長の  
司会により進行、三井大会  
委員長の「開会のことば」、



開 会 式



優勝チーム (員弁支部)

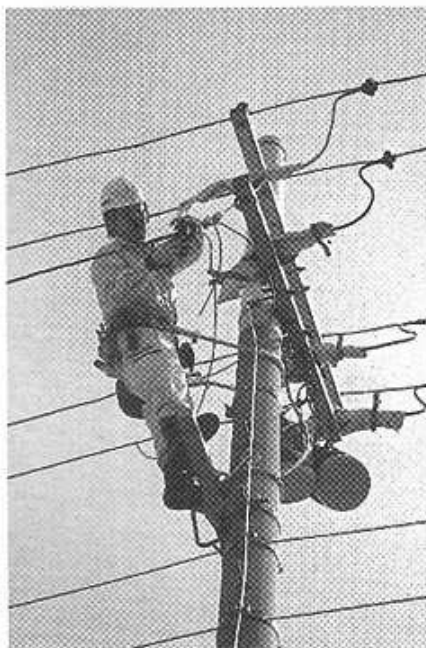
次いで前回優勝の富田支部・  
太田氏から優勝旗返還、楠  
大会会長の挨拶、来賓中部  
電力執行役員川瀬三重支  
店長等の挨拶の後、鈴鹿チ  
ームの橋本選手による選手  
宣誓を行い、次いで藤田大  
会運営委員長の競技概要及  
びスケジュール説明を行っ  
た。

鍛えた技をいかに発揮  
し実技課題に取り組んだ。  
そして、実技終了したチ  
ームから順次接遇面談を行  
った。昼食の後、学科試験  
を実施し、十四時に終了し  
た。

引続き櫻井審査委員長の  
実技課題説明があり、各チ  
ーム実技競技の材料確認の  
後、十時十五分実技開始と  
なった。

安全ビデオの上映、配線  
解体を行った後、表彰式と  
なった。  
栄えある優勝は、員弁チ  
ーム・準優勝は、志摩チ  
ームとして努力賞は、松阪チ  
ーム・烏羽チーム・鈴鹿チ  
ームとなり、それぞれ表彰さ  
れました。員弁チーム・志  
摩チームは、更に十一月十  
四日に行われる中部大会に  
出場が決定した。

支部選抜五チーム(松阪  
チーム・烏羽チーム・志摩  
チーム・員弁チーム・鈴鹿  
チーム)は、この日の為に



競技風景 (志摩支部)



中部オリンピック開会式

愛知県日進市にある中部電力(株)人材開発センター「配電研修所内線実習館」において、連合会各県十二チームが技術、技能を競い合いました。三重県は、二チーム出場し、員弁チーム(三重A)及び志摩チーム(三重B)が敢闘賞を受賞しました。

# 第29回技能オリンピック 中部大会に出場

平成十九年十一月十四日、

たる訓練と努力、そして関係各位のご支援に敬意を表します。また、三重県大会・中部大会で培った技術と安全作業技能を今後の電気工事等に反映するとともに、後進の育成に役立てていきたいと思えます。

### 〔総合入賞〕

- 優勝 長野県Bチーム
  - 準優勝 長野県Aチーム
  - 愛知県東部Bチーム
  - 第三位 静岡県Aチーム
  - 静岡県Bチーム
  - 愛知県名古屋Aチーム
- 〃〃
- 〔実技賞〕
- 第一位 長野県Bチーム
  - 第二位 愛知県東部Bチーム
  - 第三位 長野県Aチーム
- 〔安全賞〕
- 第一位 長野県Bチーム
  - 第二位 岐阜県Bチーム
  - 第三位 愛知県名古屋Bチーム

## 中部電工連

### 第32回経営セミナー開催

- 〔学科賞〕
- 第一位 長野県Aチーム(柿木)
  - 第二位 長野県Bチーム(高沖)
  - 第三位 長野県Aチーム(向山)
  - 第四位 長野県Bチーム(太田)
  - 第五位 岐阜県Bチーム(小川)
- 〔敢闘賞〕
- 愛知県名古屋Aチーム
  - 岐阜県Aチーム
  - 岐阜県Bチーム
  - 三重県Aチーム
  - 三重県Bチーム
  - 愛知県東部Aチーム

中部電気工事業組合連合会は九月十二日・十三日の二日間、長野県諏訪市のホテル 浜の湯において、平成十九年経営セミナーが開催され、同連合会傘下の五県工組の役員等が一堂に集まり、業界の現状などについて意見を交した。

一日目は、中部近畿産業保安監督部長の清水篤人氏による「産業保安の現状と今後について」の講演を行った。

その後、「過去の延長線上に未来はあるのか」(今、我々が目指す方向性について、長野県工組藤沢副理事長をコーディネーター)として、パネラー四名のパネルディスカッションを行い、電気工事業界の将来について活

### 平成19年度(第32回)経営セミナー 中部電気工事業組合連合会



宮嶋会長あいさつ

発な討議を行った。二日目は、フジゲン株式会社社長の横内祐一郎氏により、「私の歩んだ人生」を演題として、松本市の楽器製造会社から世界一の楽器メーカーに躍進させた経緯などについて講演が行われ、二日間の日程が終了した。

# 第24回電気工事業

## 全国大会開催

十月十一日・十二日、第二十四回電気工事業全国大会が神戸市「ポートピアホテル」において、二千人を超え、える組合員が集結して開催されました。三重県工組からは楠理事長始め青年部会役員を含む十一名が参加しました。



阪神・淡路大震災から十二年余、私たちは、その悲惨な災害体験から多くの教訓を教えられました。安全・安心が社会的にもクローズアップされ、国民の日常生活や経済活動にお

いても、この対策は、国民共通の大きな課題であります。

『復興神戸から発信 電気工事業の未来を語ろう』をメインテーマに掲げ開催する本大会では、阪神・淡路大震災を大きな教訓として、今後、災害に対する防災・復旧の視点から、行政・業界・地域住民が一体となった中で、電気工事業界として地域社会の皆様方に安全・安心な生活をご提供できるか、各界の皆様方のご提言もいただきながら、青年部意見交換会、基調講演、パネルディスカッションを通じ討議し、次のおり決議されました。

- 一、地域社会の付託に応える電気工事業界としてのパワー発信と地域貢献
- 二、地域社会の皆様方の立場にたった提案型技術営業の確立
- 三、電気保安の確保を前提

とした電気工事の品質確保

識と技術の向上

- 四、多様化・高度化する電気設備に関する幅広い知
- 五、行政・業界・地域住民一体となった災害に対する防災・復旧体制の確立

### 関係団体の表彰

つぎの方々が各関係団体から、晴れの表彰を受章されました。おめでとございました。

経済産業大臣表彰（電気保安功労者）

平成十九年八月一日

桑名支部 桑名電気産業株式会社

原子力安全保安院長表彰（電気保安功労者）

平成十九年八月二十三日

三重県電気工事業工業組合

常任理事 藤田昌憲  
常任理事 市川保

三重県中小企業団体中央会会長表彰

平成十九年十月十五日

組合功労者

三重県電気工事業工業組合

理事 太田一雄  
理事 奥村栄

理事 森井貞彦

理事 津支部 前田正史

尾鷲支部 奥村由子

桑名支部 加藤タカ

組合優良職員

# 職長等

## 教育講習会開催

平成十九年度においては、職場環境改善・安全作業・安全管理等の教育を最重要課題とし、職長等に対する教育を充実するため、三重県電気工事協力会において講習会開催に

取り組み、県内(津・四日市・松阪)三会場で開催した。講師については、中部電力(株)様のご理解とご協力を得て、延べ十名の講師の派遣を受け、店主並びに従業員二百四十名の方が受講されました。

三重県電気工事協力会と



受講風景 (津会場)

＝安全推進運動標語＝

元気よく 安全呼称で 無災害

習慣が わが身を守り 家族も守る

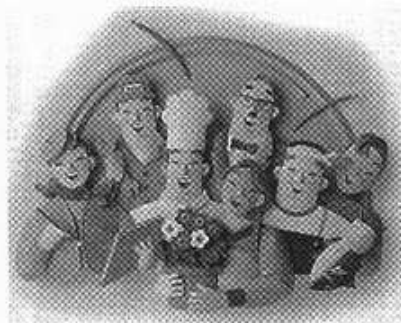
慣れたころ 基本にもどり 安全作業



## 国民年金基金に加入しましょう

〈加入の5大メリット〉

1. 掛金が安い
2. 掛金は全額必要経費
3. 受け取る年金は税金面で有利
4. 自由な年金設計
5. 掛け捨てナシで確実な保障



上記の内容について詳しくお知りになりたい方は  
 フリーダイヤル 0120-43-8160  
 全日本電気工事業国民年金基金までお問い合わせください。



感謝

上野支部(S23年生)

辻森美佐子

新年あけまして、おめでとうございます。

干支は、六十期で一周して巡り生まれた干支に戻るところから還暦というそうです。又赤ちゃんに還るという意味で生まれ変わった気持ちでますます元気にという願いから赤い魔よけのちゃんちゃんこを贈ったそうです。

工業組合より年女の原稿依頼があり、今年が主人が突然五十五才の人生の折り返し地点の若さで天国に旅立って十三回忌にあたり、主人に感謝の気持ちからお引き受けさせて頂きました。その当時十一年前は、パブルがはじけてから銀行の不良債権発覚や経済不況の

始まりでゼロ金利政策等電気事業界も間接的な受注形態の為大変な時期の突入をむかえておりました。

そのような不安な状況下の中、大黒柱の主人が突然いなくなるという不幸に見舞われました。でもお客様へ挨拶の為従業員と一緒に会社を訪問させて頂くと皆「ご主人は、今まで一生懸命してくれたので応援をするので遺志を継いで頑張っ

大切な財産を残してくれた事に感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。

そして、この言葉に甘えずに感謝をして報いる事が主人への供養と思ひ頑張っているという決心しました。今年還暦を迎え、だんだんと物忘れもひどくなり又身体もあちらこちらに悪さも出てきたりしています。私の師と仰ぐ人の話に「何事も今現在行っている事よりもほんの少し頑張るって努力をしてみてください。それが毎日、毎日の積み重ねの経験から幸せの道を招いてくれます。」との教えです。その言葉通り少しでも身体を動かし怠けずに努力をして、お客様や従業員又、まわりの人達に感謝をし、健康で生きていける幸せを感じたいと願っています。

還暦に想う

名張支部(S23年生)

森 詳久

世間では昭和二十二年から二十四年まで生れた世代は「団塊の世代」と呼ばれています。戦後のベビーブームで生まれて以来いつも競争の中で何かを作っている中を歩き続けてきたような気がします。

幼稚園の教室・小学校の教室を増やす工事、中学校・高校の新設教室の建て増し、高度経済成長と公害工事ラッシュ、列島改定論からパブルがはじけるまで又「一人に勝つために努力を惜しむな」「時代のリーダー」「大量の消費の世代」などと言われここにきて大量定年退職し当てにしていた年金も先行不安だらけで悠々自適とは縁遠くなっています。私、自営業者には定年退職はありませんが、今まで仕事中心の人生をただただ突っ走って来た今日、振り返って見れば家族にも迷惑

取り留めのない話し

鳥羽支部(S23年生)

廣野正美

を掛けてきたが還暦という節目にこれからの人生を健康でゆっくりと趣味を生かして何か社会に恩返しと貢献ができればと想うしだいです。

四年前、ログハウスを建てました。屋根の仕上げ材屋内外の塗装、デッキやキッチン、据付け、収納カウンター。出来る事はすべて妻の助けを借り、自分達でやってみました。プロの仕上りとはちがいが、見た目に決っていかない所もありますが、自分の想い通りのおさまりやデザインになっているので、非常にシックリと身になじんでいるんです。ログハウス定番の薪ストーブや、エントツの据付けもすべてやってみました。これはうまかったです。でもその後の薪集めが大変で、痛



(8面よりつづく)

い腰をさすりながら木の伐採や、薪割りに汗を流しています。でもストープに火を付けゆらぐ炎を見た瞬間、あまりある安らぎを得る事が出来る、これがたまらないんです。

春夏秋冬、毎年変わる事なく流れていますが、幼い頃に遊んでいた山も、いろんな魚を釣った海も、昔とはずいぶん変わってしまいました。

ある日ふと幼い頃に遊んだ山頂の広場に行ってみようと思いつき、昔の道をたどってみました。幼い頃も山道は細く岩だらけの道でしたが、今は草が生い茂り道がわからない程になっており、とても歩いてゆける道ではなかったのです。ちがう道を車で頂上に向かい、そこから脇道を歩いて友人と遊んだ広場まで行ってみました。広場や小さな池はそのままだけに有りましたが、クワガタ虫を取った木やアケビの林、ユリやキキョウ

の花などは、どこにも見当たらず、大きな木々で全く見えなかった遠くの風景が、手に取るように目の前に広がっていました。

人の手がすぐ近くまでせまってきたりしているのでしょうか、開発という名のことで昔の豊かな風景がこわれてゆく、どうにもやりきれない気持ちでいっぱいになりました。

話しは変わりますが、世の中便利になってきましたね。車で走っていても、何かほしいなーと思えば、どこにでもコンビニが有りどがかわけばどこにでも自販機が有る。友人の顔が浮かべばその場からすぐに電話がつながり、調べものはパソコンのキーで一発。ほんとうに便利な世の中になってしまいました。つまらないくらいに。でも前に進み過ぎる事や便利過ぎる事との引換えに我々はだんだんと大きなものを失ってゆくように思えるのですが……。

多くの人が今、その事に気付き、多くの人達が元に戻そうと一生懸命になってくれています。

そして国も一部その方向に向って動いてくれていきます。でも、ちょっとちがうのでは……。

### 年男を迎えて

四日市支部 (S23年生)

市川 保

明けましておめでとうございませう。

今年で還暦を迎えるにあたって改めて我が人生を振り返り、波乱万丈の日々を送る中で無事にこれたのも家族はもとより先輩諸兄、友人等多くの方のご支援、ご協力の賜ものと思ひ心から感謝申し上げます。

人生の節目を迎え新たな気持ちでこれからの人生に邁進し、仕事中心の生活は変わらないと思ひますが適度の睡眠を心がけ過度の飲食を慎みメタボリックシン

ドロームの巨首から離脱、年齢上やはり健康で日々の生活を送れることが家族に對して恩返しになるのではと考へ、何事も程々に少しの余裕をもって思ひます。

人との出会い(一期一会)を大切に、次世代の後継者の生業とする電気工事業を微力ながら皆様とともに歩んで行きたいと思ひます。

### 年男を迎えて

桑名支部 (S11年生)

伊藤 一

皆様あけまして御目出度うございませう。

私は桑名で二十日ねずみとして生まれ、今では古稀ねずみでございます。父の仕事を二代目として今日まで受け継いで来ました。

この間戦争、地震、台風などを経験して幾多の苦難を乗り越えてまいりました。仕事に関しては私は弟と二人がなばって来ました。今では息子が三代目として

技能オリンピックなどに出場し人間的にも大きく成長させていたいただきありがとうございます。

私の人生経験で一番大切なことは人と人とのつながりです。商売の前にはまず人間関係だと考へ私は地域のボランティア、保護司、警察、交通安全、人権問題など色々やらせていただいております。

最後に三重、桑名、同業者の皆様五十三年間私を育てて下さって心よりあつく御礼申し上げますと共に二〇〇八年新しい子年にあたり健康と幸福をおいのり申し上げます。

### 彼岸花と年男

鈴鹿支部 (S23年生)

永戸 孝行

秋に河川道路を走ると赤い絨毯が河川敷に広がっている。浮雲や千切雲状のそれは艶やかだ。昔は、道端や小川の縁に随分と自生し

(10面へつづく)

(9面よりつづく)

ていたが整備された近年では、専ら河川敷が主な植生の場となっている。

少年の頃、「その花は花や茎をなめると苦くて舌が曲がるんや。それで舌曲りというんや。」と母に教えられた。以来さわるのも敬遠してきた。余りにも鮮やかな、むしろ毒々しい程の花色もまた敬遠の理由かも知れない。それにしても舌曲りという名は風情がない。花が可哀想である。曼珠沙華が良い。その柔らかな言葉の響きがいい。秋の風景に似合う。雨の日にも似合う。だから詩にも歌われる。厳冬の年も、猛暑の年も彼岸には必ず、咲く。遅れることも早まることもない。誠に律儀な花である。

かな、赤帽がいいかな、下着にしようか。」等と茶化してくる。きっぱりと断って赤い日本酒を注文しておいた。

彼岸花に負けない律儀さで迎えた六十年、この半世紀の技術の進歩は過去の千数百年のそれよりも早い。社会の変革は、止まることを知らない。トランジスタテレビ、車、洗濯機、新憲法、民主主義、オリンピック、オイルショック、バブル等々。オイルショックの時には多く仲間が職を離れた記憶が残る。

今現在、この業界は、構造的不況から完全に脱してはいない様に思う。価格破壊の波は厳しい。還暦の年に当り私は社会の変化、要求を少しでも知る努力をして、ニーズを先取りし、営業に生かして、将来に繋げていく事をモットーとして



いこうと初日に誓う本年です。

### 未来へ向けて

亀山支部(S11年生)

渡邊 一雄

初春を迎えて会員の皆様のご健勝をお喜び申し上げます。私が祖父の年齢まで追いつく年男になり慶んでおります。四人の孫を持つ爺さんになり先々が頼もしく思っております。

私の若い頃は日本の成長期で皆さんが一生懸命に時間を惜しんで働いた時代で当時日本の工場地域で公害が発生し大変な時期もありましたが現在健康に生きて行けるのは環境に恵まれているのであると思っています。電機店の経営も息子に引き継ぎながら現場へ赴く事もたびたびです。

私の役職が数多く会議所市、県等時間刻みで会議に飛び回っております。何よりも健康一番であると思っております。

昨年衛生「かくや」の打上げ成功で私達の地球の青さがテレビで確認されすばらしい地球に感動しました。いつまでこの青い地球を保てるかが私達地球に生する人間ではないだろうか。

**建設業許可で電気工事業を  
営業されている方をお願い  
建設業許可の更新・変更の時は  
電気工事業「変更届出」の提出を！**

建設業法の規定による許可を受けた建設業者が電気工事業を開始したとき、または建設業を取り直したと

CO<sub>2</sub>の削減、省エネ化、LED照明の促進、エコキュートの普及と共に地球の温暖化防止にため次世代へ譲っていきたいと思います。今年子年で一番良い年であります様に。

き(個人・法人等の組織変更・譲渡等による事業承継)は遅滞なく、開始届を提出しなければなりません。

また、次に掲げる届出事項に変更のあったときも、変更届を提出しなければなりません。

- (1) 氏名又は名称及び住所
- (2) 法人の代表者及び役員
- (3) 営業所の名称及び所在の場所、営業所の増設・廃止
- (4) 電気工事の種類
- (5) 主任電気工事士の氏名・免状の種類及び交付番号
- (6) 建設業の許可更新・許可番号

建設業の許可更新(五年毎)をしたときには忘れずに、変更届を提出されるようご案内いたします。



## 第1種電気工事士定期講習について

1. 第1種電気工事士定期講習のご案内（講習申込書が在中）が受講日の約5ヶ月前に「独立行政法人製品評価技術基盤機構」から受講対象者宛に送付されますので内容をご確認のうえ、下記事項を必ず実施して、同封の封筒により講習申込書を提出して下さい。
  - 1) 所要事項を記入する。
  - 2) 受講料を同封の振込用紙により振込み、郵便振替払込受付証明書（お客様用）を講習申込書に貼付する。
  - 3) 写真（4cm×3cm）を貼付する。
  - 4) 資料「会場一覧表」にて「講習申込書の宛先」と赤字で書かれた箇所を確認し、必ず郵便局窓口において「配達記録」で郵送する。
2. 住所変更及び改名等された方、以前受けた講習の年月日が不明の方は、速やかに各支部事務局経由、本部事務局までご連絡をお願いします。
3. 平成20年度前期の三重県内講習予定

講習月日	講習会場	申込書提出先（問合せ先）
H20年 5月14日(水)	三重電気会館 2F	三重県電気工事業工業組合 〒514-0821 津市垂水字焼尾2612-93 ☎ 059-226-4862
H20年 5月29日(木)	三重電気会館 2F	三重県電気工事業工業組合 〒514-0821 津市垂水字焼尾2612-93 ☎ 059-226-4862
H20年 6月12日(木)	三重電気会館 2F	(社)日本電気協会 中部電気協会 〒460-0008 名古屋市中区栄4-6-15 フォーティーンヒルズセンタービル ☎ 052-252-5019
H20年 8月5日(火)	三重電気会館 2F	(社)日本電気協会 中部電気協会 〒460-0008 名古屋市中区栄4-6-15 フォーティーンヒルズセンタービル ☎ 052-252-5019
H20年 8月12日(火)	三重電気会館 2F	(社)日本電気協会 中部電気協会 〒460-0008 名古屋市中区栄4-6-15 フォーティーンヒルズセンタービル ☎ 052-252-5019

※講習当日は、ご希望の方に会場で弁当を販売します。（価格500円～600円程度）